広報
さめがわ

平成元年
2月号
No. 422
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



新しい時代 平成 へのスタート

成人者を祝う〝第41回鮫川村成人式〟が1月15日午前10時から山村開発センターで行われました。

今年は年号が〝平成〟に改まり、新年号になって初めての成人式でもありました。

この日、成人に達したのは男子48人、女子34人で真新しい背広や華やかな振袖姿に身を包み、式典に臨みました。

式では、芳賀村長が励ましの言葉を述べたあと、代表の青戸広行さんに成人証書と記念品が手渡されました。

次に蛭田議長さんの祝辞のあと、成人者を代表して吉成令子さんが誓詞を朗読して、新成人としての決意を誓いました。

続いて矢吹隆浩さんが成人者の感想文を発表しました。

このあと、井浦康之さんの「積極的に生きる」と題した記念講演があり、成人者にとって記念すべき一日でした。

2月16日～3月15日　所得申告相談受付
2月28日～3月13日　春の全国火災予防運動
3　月　5　日　　納　税　表　彰　式

今月の人口
（2月1日現在）

		前月比
人　口	5,460	(+11)
男	2,689	(+3)
女	2,771	(+8)
世帯数	1,138	(0)

消防団出初式

防災の守りは固し

消防団恒例の出初式が、昭和六十四年一月六日山村開発センターで行われました。

まず、消防車両による市内パレードが行われ、引き続き開発センター前庭で通常点検、館山橋付近で水勢披露を行ったあと大集会室で式が挙行されました。

席上表彰された方々は、次のとおりです。

◆無火災分団表彰
▽第六分団（一二年）
▽第一分団（四年九か月）
▽第五分団（四年九か月）

◆優良団員表彰（敬称略）
▽第一分団＝円谷実、溝井昭次▽第二分団＝舟木敏夫、須藤勝井▽第三分団＝高野富一、本郷公市▽第四分団＝小松恵一、大平博明▽第五分団＝蛭田晴夫、小松正次▽第六分団＝青戸義之、石井清一▽第七分団＝岡部明


▲市内パレード


▲通常点検を受ける幹部団員


▲威勢よく水勢披露


▲無火災分団、優良団員を表彰

2月16日から 所得申告が始まります

今年も所得の申告をしていただく時期になりました。

この申告は、昭和六十三年中に得たすべての所得について申告するもの、所得税、村県民税などの税額を決定する基礎になるものです。

村では、先にチラシなどでお知らせしたとおり、二月十六日から三月十五日まで申告相談を受付します。

受付時間は、午前九時から午後四時までとなっていますので、指定の会場で申告してください。

贈与税の申告も お忘れなく

贈与税の申告と納税は、二月一日から三月十五日までですが、一時に納めることが困難なときは、担保を提供するなどして五年以内の年賦による延納をすることもできます。

詳しくは、白河税務署（☎〇二四八-二二-七一一一）にお尋ねください。

所得申告相談受付日程・会場

月　日	曜日	場　所	該当者区
2月16日	木	山村開発センター	期日指定をされた人
17日	金		
18日	土		
20日	月	西野生活改善センター	赤坂西野区
21日	火		
22日	水		
23日	木	西山区集落センター	西山区
25日	土		
26日	日		
27日	月	赤坂中野区集落センター	赤坂中野区
28日	火		
3月1日	水	東石区集落センター	赤坂東野区石井草
2日	木		
3日	金		
6日	月	富田区集落センター	富田区
7日	火		
8日	水	渡瀬区集落センター	渡瀬区
9日	木		
10日	金		
11日	土	青生野集落センター	青生野区
13日	月		
14日	火	山村開発センター	上記会場で申告できなかった人
15日	水		

受付時間は、午前9時から午後4時までです。

第3回 東京鮫川会総会 盛会に開催


▶佐藤会長のあいさつ

東京鮫川会は、昭和六十二年七月に結成され、ふる里宅配便、鮫川うまいもの祭り参加、会報発行など、会員相互の親睦や村との交流を深めておりますが、去る一月二十九日、千代田区香町グリーンパレスで、第三回の総会が開かれました。

佐藤大助会長ら約五〇人が出席し、事業報告、決算承認平成元年度事業計画、予算などを審議し、役員改選では、満場の拍手で現役員が再選されました。

総会では、佐藤大助会長があいさつ、ふる里振興協議会須藤副会長、緑川助役、森副議長らが祝辞を述べ、岡部敬美副会長が議長となり、議事がすすめられました。

総会終了後、新年懇親会が開かれ、ふる里振興協議会から上京した約二四名も参加して、会員の近況やふる里の状況など、ふる里談義に花を咲かせました。


▶乾　杯！


▶なごやかな懇談

ビクター歌手 佐久間美華さんが 特別出演

また、母親の佐久間ちよさん（旧姓松本）が本村富田出身で、昨年十二月ビクターレコードからデビューした佐久間美華さんが、東京鮫川会のため、大阪から馳け付け、特別出演し、デビュー曲「夢想花」「奥久慈情歌」などを披露され、新年会に花を添え、大きな拍手と声援が贈られました。

最後に佐藤会長と青戸収入役の音頭で、村と会の益々の発展を祈願し、万歳を三唱して散会しました。


▶佐久間美華さんがデビュー曲を披露

棚倉地区交通安全協会 交通事故防止コンクール

鮫川支部 第一位

棚倉地区交通安全協会では、毎年、棚倉警察署管内の支部別交通事故防止コンクールを行っていますが、昭和六十三年（一月～十二月）で鮫川支部（会長＝早川光久さん）が第一位になり、このたび、棚倉警察署で表彰式が行われました。

このコンクールは、管内十一支部にそれぞれ持ち点が与えられ、事故、違反などの点数を減点して、残りの点数の多い支部が表彰されるというものです。

昨年、村では、交通死亡事故ゼロ一、五〇〇日を達成するなど事故の件数も減少しました。



村商工会青年部

村長を囲み なごやかに懇談

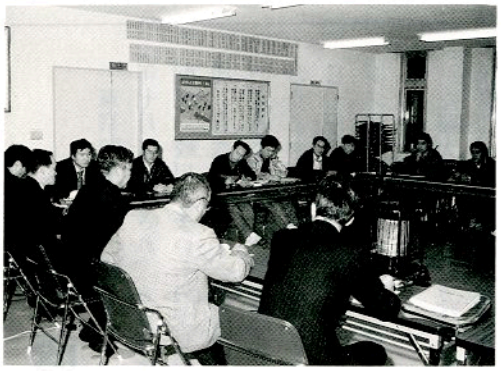
村商工会青年部主催による「村長を囲む村政懇談会」が一月十一日午後七時から、村商工会館で開かれました。

商工会青年部からは、早川正博部長をはじめ一八名の部員が出席しました。

懇談会では、ふるさと創生事業に対する村の姿勢、鹿角平観光牧場開発事業の将来計画、国道三四九号線の整備計画、村の産業経済振興対策等への要望、意見などが活発に出されました。

また、村の中心地である「舘山」の観光開発についても強い要望が出されました。

最後に、「いい村をつくるためにも村民との懇談会を定期的に開いて欲しい」という要望が出され、村長が「今後も青年の皆さんから見た村づくりへの積極的な要望、アイデア、意見などがありましたら遠慮なく話して欲しい。今日はとてもすばらしい会を持っていただいたことに感謝します。」という御礼の言葉を述べ、閉会いたしました。

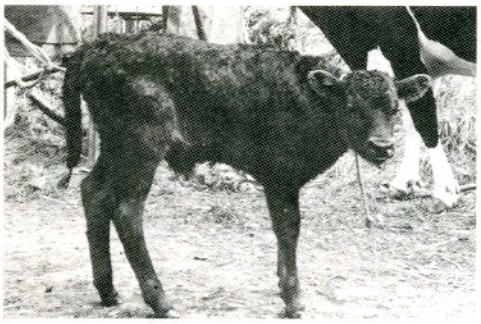


村政が身近に感じたと、好評だった懇談会

郡内で初めて 受精卵移殖牛が誕生

このたび、大字渡瀬字田苗下の蛭田晃さん宅で受精卵移殖牛が生まれました。

この子牛は、山形英夫さん（＝大字渡瀬字青生野）が飼育していた黒毛和種〝はなむら号〟を県が買い上げ、〝東高号〟（県有雄牛）を交配した受精卵を昨年の三月十六日に、蛭田晃さん所有の乳牛＝ダークナイト・ハイアット号に移殖して生産されたものです。生まれた子牛は雄で、体重が三八キログラムもありました。



受精卵移殖により生まれた子牛

春の全国火災予防運動

その火 その時 すぐ始末！

2月28日～3月13日

「春の全国火災予防運動」が、二月二十八日から三月十三日まで行われます。

この運動は、空気の乾燥、強風などにより火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及をはかることによって火災の発生を予防し、生命・財産を守ることを目的としています。

村でも運動期間中、火災防御訓練や火防督励を実施することにしています。

火の用心7つのポイント

一、寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない。
二、子供に、マッチやライターで遊ばせない。
三、風の強い時や乾燥注意報が出ている時にはたき火をしない。
四、天ぷらなどを揚げる時は、その場を離れない。
五、家のまわりに燃えやすいものを置かない。
六、風呂の空だきをしない。
七、ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



農協から カーブミラー寄贈

このたび、鮫川村農協からカーブミラー一基が寄贈され、摺合地内の林道に設置されました。



進学資金の貸与

奨学金をご利用ください

鮫川村奨学基金と商工業振興後継者育成奨学基金の奨学生を、次により募集します。

◎募集期間
三月一日～三月三十一日

鮫川村奨学基金

◆応募資格
1、鮫川村に引き続き五年以上住んでいること。又は、住んでいたこと。
2、高等学校、各種学校、高等専門学校、大学に在学していること。又は、今春入学予定者であること。

◆貸与月額
1、高等学校、各種学校（一～三年）在学者　二万円以内。
2、高等専門学校在学者　三万五千円以内。ただし、第三学年までは二万円以内。
3、大学及び短期大学在学者　三万五千円以内。

商工業振興後継者育成基金

1、鮫川村に引き続き三年以上住んでいること。又は、住んでいたこと。
2、高等学校商工学科、職業高等訓練校、専門学校に在学、若しくは今春入学予定者で、卒業後村内において商工業に従事する見込みであること。

◆貸与月額
一万五千円以内。

詳しくは、教育委員会、学校教育課（☎四九－三一五一）へ。

村社会福祉協議会で福祉バスを購入

村社会福祉協議会ではこのたび、福島県共同募金会（中央競馬社会福祉財団助成）の助成を得て福祉バス購入し、一月二十五日納車されました。

バス購入の助成申請は、県内四五団体から申請があり、三一団体が認可されました。

今回、福祉バスが購入できたのは、共同募金のご協力の実績が高く評価された結果です。

なお、この福祉バスは、村内の社会福祉団体の事業、さぎり荘利用の送迎などに使用しますので、ご利用ください。

◎　二九人乗り
◎　価　格　四三五万円

（財源内訳）
助成額　二六〇万円
村補助　一七五万円



読者の声

福島市　堀口知明

広報「さめがわ」と思いました。それにしても、村行政はかなり旨くいっていると思います。小まわりが利くからでしょう。

村民意向調査をみて、地域の方々今年もどうぞ宜しくもなかなか大変だなあ……

（元福島大学教授）

年金手帳は大切に

「年金手帳」は、国民年金、厚生年金共通の手帳です。

初めて国民年金又は、厚年年金に加入したときに交付された記号番号は一生を通じて変わりません。手帳は、国民年金への記録等を管理するためのものですから、大切に保管しましょう。

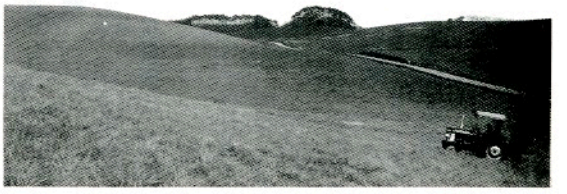
また、次のようなときには届け出てください。

届出事由	手続方法
年金手帳を二通以上もっている場合	「記号番号重複取消届」に、持っている年金手帳を添えて提出し、記号番号を一つにしてください。
年金手帳をなくしたとき	「再交付申請書」を提出して再交付を受けてください。
氏名が変ったとき	「氏名変更届」に年金手帳を添えて提出し、氏名を改訂してください。

加給年金対象者に移動があったら速やかに届出を

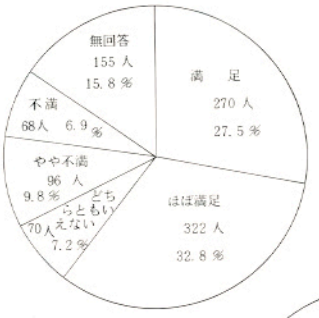
障害基礎年金の障害になったときに一八歳未満だった子又は、障害のある二〇歳未満の子や、遺族基礎年金の加算額の対象になっている子が他の者の養子になったり、生計が同一でなくなった場合には、速やかに役場住民課に届け出てください。

村民意向調査



▲観光開発の拠点鹿角平

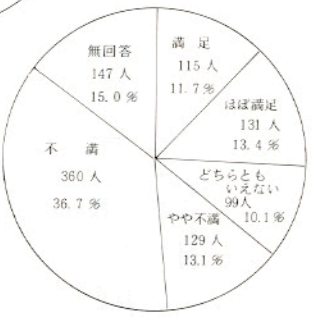
問7－(10)　テレビの画面の映り具合は



問7－(11)　同報無線の聞こえ具合は

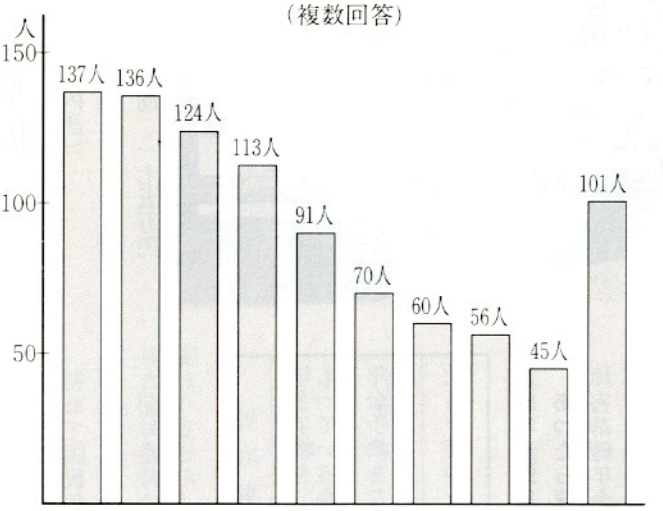


問7－(12)　バスの便は

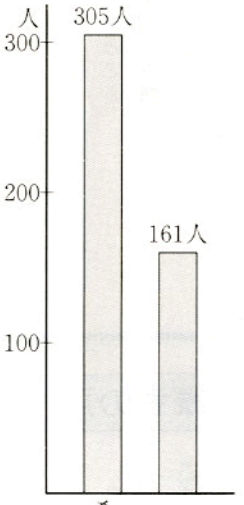


問8　あなたの地域でほしい施設がありましたら、記入してください。

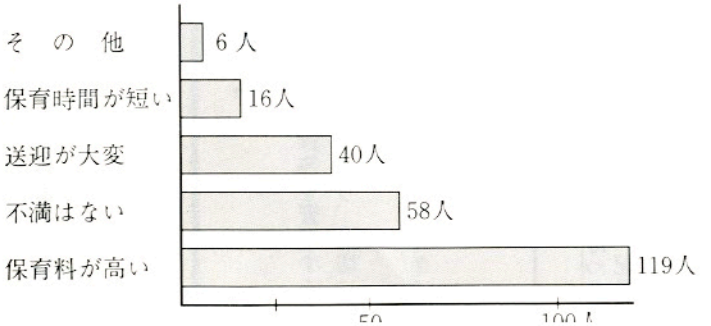
（複数回答）



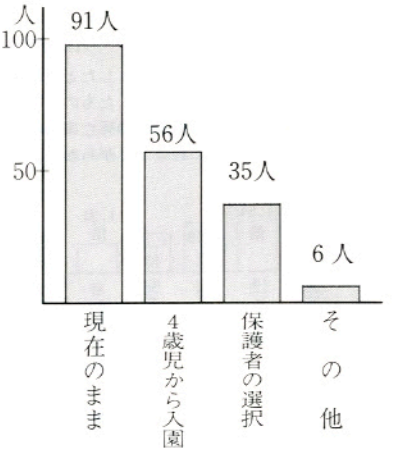
問9　同報無線を屋外スピーカーで聞いている家庭にうかがいます。あなたの家庭では、屋内で聞ける戸別受信機の設置を希望しますか。



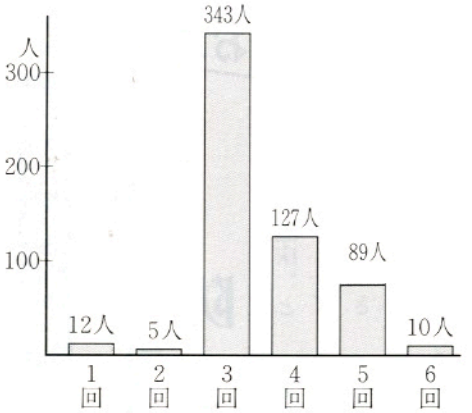
問10　二歳から五歳児のおさんのいる家庭にうかがいます。保育所、児童館の所について、最も強く感じることはどのようなことですか。



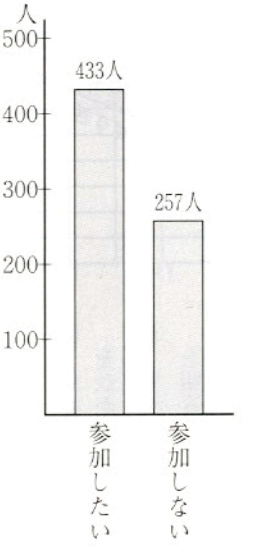
問11　小学校に入学前のお子さんのいる家庭にうかがいます。幼稚園は現在五歳児だけの一年保育ですが、これについてどう思いますか。



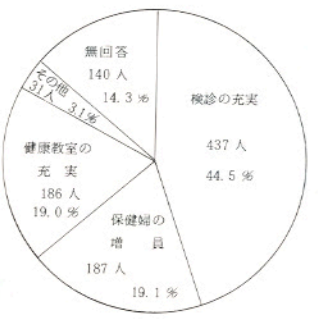
問12　学校給食センターでは、米飯給食を週三回実施していますが、この回数についてどう思いますか。



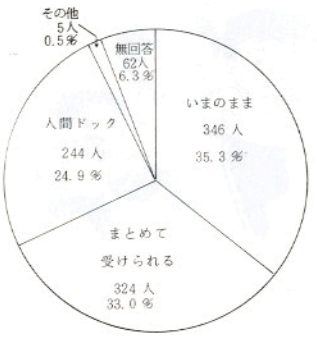
問13　あなたの家庭では、音楽・演劇等を村内で鑑賞する機会があれば参加しますか。



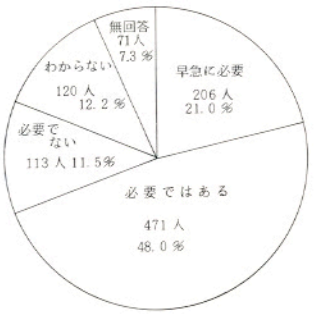
問14　健康を守るためには、村として特にどのようなところに力を入れるべきだと思いますか。



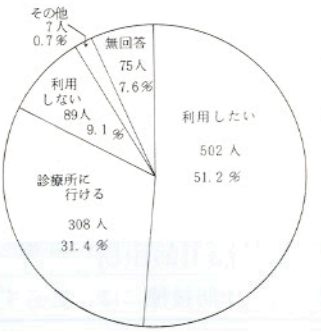
問15　成人病・ガン検診等の実施時期・場所についてどう思いますか。



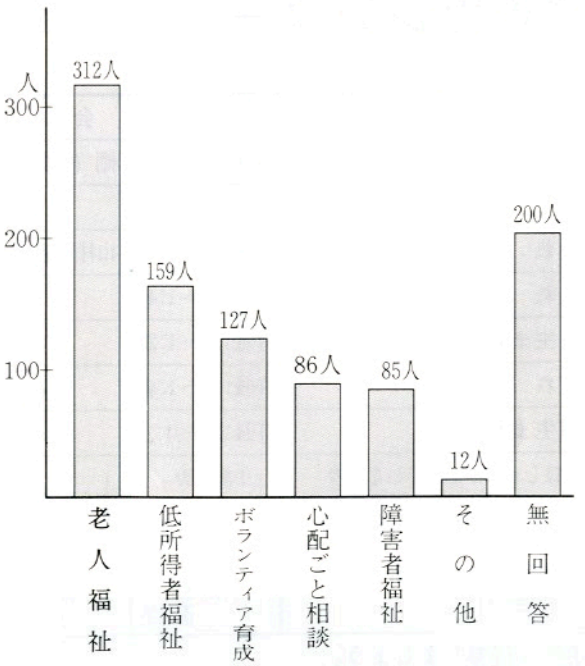
問16　保健センターの建設は必要であると思いますか。



問17　村の診療所で定期的に巡回バスを運行するとしたら、あなたの家庭では利用しますか。



問18　村の社会福祉協議会で特に力を入れてほしいと思うものを一つ選んでください。



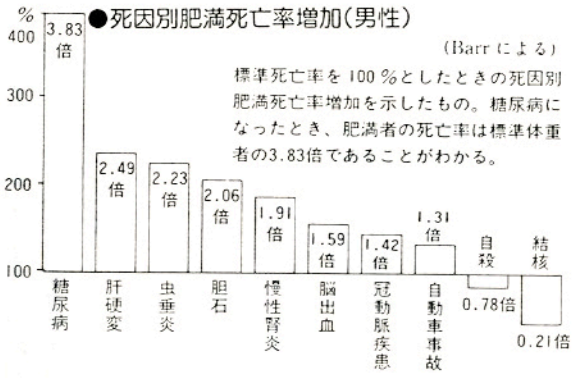
お元気ですか

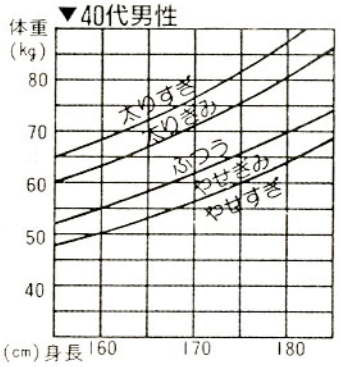
保健婦です

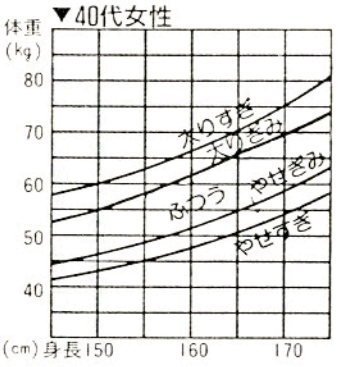
ふとりすぎを防ごう

肥満は〝成人病の温床〟といわれています。ふとりすぎると内臓に負担がかかり、さまざまな障害を起こすようになります。肥満の多くは、食べすぎと運動不足がおもな原因です。

肥満者はこんな病気になりやすい。







あなたは太りすぎ、それともふつう?

厚生省が昭和六十一年八月に作成した新判定表の一例をあげてみました。



肥満を防ぐ生活習慣

① 一日三食、規則正しい食事をする
② 濃い味つけをさけ、ゆっくりかむ
③ いろいろな食品をバランスよくとる
④ お酒はほどほどに
⑤ 夜食、間食をひかえる
⑥ 生活に運動を組み込む

②月③月の健康カレンダー

	種別	実施日	対象者	受付時間	会場
乳・幼児健康診査	4か月児健診	2月8日(水)	63年10月生まれ	午後1:00~2:00	棚倉保健所
		3月8日(水)	63年11月生まれ	〃	〃
	7か月児健診	3月22日(水)	63年8月・9月生まれ	午後1:10~1:20	山村開発センター
	10か月児健診	3月22日(水)	63年5月・6月生まれ	午後1:30~1:40	〃
	3歳児健診	2月14日(火)	60年12月・61年1月生まれ	午後1:10~1:20	〃
	1歳6か月児健診	2月14日(火)	62年6月・7月生まれ	午後1:30~1:40	〃
	2歳児歯科健診	3月7日(火)	61年10月~62年1月生まれ	午後1:10~1:20	〃
予防接種	はしか(麻しん)	随時(電話で申し込み)	1歳6か月~6歳未満ではしかにかかっていない者	午前8:30~午後5:00	村診療所
	おたふくかぜ		1歳6か月以上でおたふくかぜにかかっていない者		
妊婦	母子健康手帳交付日	2月13日(月) 2月25日(土) 3月11日(土) 3月25日(土)	妊娠していることが明らかな妊婦本人(印鑑を持参してください)	午前8:30~正午	役場内

※各健康診査、予防接種には、必らず母子健康手帳を持参しましょう。

文化財防火デー 火災防御訓練実施





1月26日の文化財防火デーに歴史民俗資料館で火災防御訓練が行われました。

防御訓練に先だち、文化財の保管状況を村文化財保護審議委員が査察し、次いで消防署員による消防設備の立入検査が行われました。

続いて、歴史民俗資料館から出火との想定により、火災発生の通報と同時に鮫川分署と第1分団、第5分団のポンプ車が出動し、消火活動を行いました。

そのあと、消防署員による消火器取り扱いの説明があり、消火器を使っての消火訓練も実施されました。

最後に、山村開発センター前で講評が行われ、訓練を終了しました。



暖冬 狂い咲き？—芝桜

今年の冬は、例年になく暖かで雪も少ないようです。

この異常気象に惑わされたのか、季節はずれに歴史民俗資料館近くの芝桜の花が咲き始めました。

文芸



俳句

冷夏経し籾を乏しく摺り上げる　彦次郎　青戸　テル

水涸れし流れも音も石の下　いわき市　金沢　暁舟

窯出しの壺の温もる春隣り　大　塩　矢吹　呂孝

稲雀手を打ち声をあげて追う　新　宿　斉須　信子

七草粥すすり昭和を見送りぬ　道少田　山本五十鈴

病む夫に暖ありがたき三ケ日　反　田　小山田清哲

うららかに防寒手袋ねむってる　宿ノ入　田中　義明

虫とんで冬あたたかき芒山　鮫川高校　沢　草二

金泥の枯草狎れて昭和果つ　押　野　山本　恵子

麹入りの妹に嫁の座落ち着きぬ　横　座　矢吹　茂

短歌

刈株の深きうるおい寒の雨　道少田　山本　朗史

冬の海光れる三崎公園の人工芝に橇を乗る子ら　名　下　須藤美代子

耳遠き病いの母に口よせて話しをかける妻の声きく　越　虫　星　武

新らしき年を迎える鉢植の紅梅もようやくふくらみ初めぬ　宿ノ入　宗田　俊江

コーラスをかなでる如き小鳥らに誘われてゆく笹かげの径　大　塩　鈴木美枝子

家族らと屠蘇を汲みつつ窓あけて雲間より出る初日を仰ぐ　新　宿　長田　正男

雪残るわが庭見れば福寿草のはや芽生えおり新年を迎う　酒　垂　石井　カヤ

合格を祈りて拝む母の背にまた降りかかる銀杏葉もみじ　新　宿　関根　京子

渓川の淀みの底を覗きみれば模様の如く雲母は光る　大石草　鈴木イミ子

新らしき年にそなえて置物の一つ一つの埃りなど拭く　本　坂　藤田　初江

雪椿を踊れる女の頬明かし舞扇は雪降るさまを描けり　福　原　蛭田　正

風さむし隠居にかえるわれの背に風邪ひかぬようにと吾子の声する　関　口　藤田　マサ

赤々と雲も染まりぬ夕やけに鳴きて烏の群れとぶが見ゆ　青生野　吉成　タカ

年かさむ我が身にあれど幸福を先づは祈りて新年を迎う　折　戸　阿久津ミツ

添書きに親しみ込めて親友におくる一枚年賀の葉書　福　原　蛭田　正

農委だより

農業者年金現況届

提出は3月31日までに

「農業者年金現況届」は、年金を引き続き受給する権利があるかどうかを確認する年一回の重要な届です。

経営移譲年金・農業者老齢年金とも、まず受給権者が生存しているかどうかを確認するため提出が必要となります。

更に、①農業を経営して、支給停止事由に該当していないこと。②実体を伴った経営移譲がなされていること。③農業共済名義など一定の諸名義が経営移譲の相手方に変更されていること。などを確認して、適正な年金の支給にすることになっています。

これらの届出を現況届の際確認して、適正な年金の支給をすることになっています。

〔届出該当者〕

昭和六十三年三月三十一日までに経営移譲年金、農業者老齢年金の裁定を受けた受給権者が対象となります。

〔現況届用紙〕

農業者年金基金から、二月中旬頃までに該当者に送付されます。

〔提出期限〕

「現況届」は、平成元年三月一日から三月三十一日までに、村長の証明を住民課福祉係から受け、経営移譲年金の支給停止に該当してないこと及び、次の各種名義が変更されているかなど村農業委員会長の確認を受け、切手を貼って、農業者年金基金へ提出してください。

〔変更を要する各種名義〕

㈠農業共済に係る共済関係の名義、（後継者、第三者）
㈡転作助成金の申請名義（後継者、第三者）
㈢農業所得に係る申告名義（後継者）
㈣土地改良区の組合員名義（後継者）
㈤農協の組合員名義（後継者）

経営主の地位が名実とも譲受後継者に移っていないことが明らかになったときは、経営移譲年金の裁定が取り消されたり、支給停止になることがあります。

農政講演会

地域農業の活性化をめざす

地域農業の振興と活性化、農業者の生産意欲の喚起をめざした講演会が開催されます。

現在、農業は、昨年の冷災害、主要作目の生産調整の実施、加えて農産物のほ場開放要求は理不尽なまでの圧力になっており、農業者は大きな不安を抱いている現状にありますので、農業者の生産意欲の低下、農村地域の活力の停滞が心配されています。

しかし、農業は、安全で多様な食糧を安定的に供給するとともに、地域社会の維持や活性化、国土保全など多面的な役割を有しています。そのためには、たくましい意欲的な農業者が農業・農村の担い手となり、地域全体が一丸となって農業の活性化を推進する必要があります。

そこで、地域の農業者と関係者の意欲を喚起し、農業・農村の持つ役割を十分に発揮し、その振興と活性化を図ることをねらいとした「元気のでる講演会」が開催されます。

一、日時　二月二十日（月）
　午後一時
二、場所　塙町　農村環境改善センター
三、入場無料
四、講　演
㈠「いま、農業・農村・農業者の歩むべき道は？
　―村の本音・百姓のホンネで考える―」
㈡「食料問題の原点をさぐる出前講談一五〇〇キロから」

※参加希望者は、二月十八日までに村農業委員会にお申し込みください。

お知らせ

農業者年金巡回相談

とき　2月27日
ところ　農業技術指導センター

農業者年金制度についての巡回相談が、次の内容により開催されますので、お気軽にご利用ください。

●相談内容

農業者年金事業（加入資格～経営移譲）、農地等売買融資事業、離農給付金支給事業の他に、これらに関する相続・贈与等の相談に応じます。

●日　時

平成元年二月二十七日
午後一時から午後四時まで

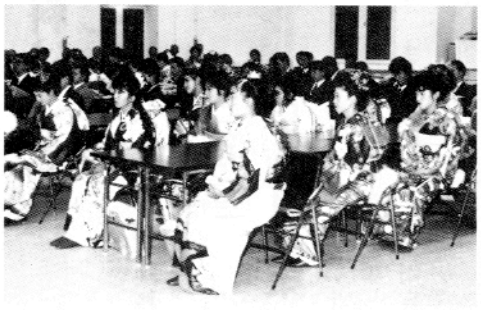
●場　所

鮫川村農業技術指導センター

なお、定例相談も、奇数月（一月・三月五月・七月十一月）に中央会支所において開催されていますのでご利用ください。

はばたけ青春

20歳（はたち）のスタート！



▲緊張ぎみの紳士・淑女



▲新たな心構えを誓う吉成さん



▲記念講演も好評でした

公民館だより

長ぐつスキーを楽しむ！

ふるさと少年教室

第７回講座

ふるさと少年教室第七回講座「スキーハイキングと雪遊び」は、一月六・七日の一泊二日にわたり、二七名の児童が参加し、国立那須甲子少年自然の家で実施されました。

自然の家での生活は、各学校が教育課程の中で実施しているので、子供たちも慣れており、規律正しい生活をおくることができました。

雪遊びの計画は、雪不足のため実施できず残念でしたが歩くスキーを楽しむには十分な雪が林間にあったため、二日間とも汗だくで山の中を歩きまわりました。特に二日目は、各班対抗でクロスカントリーレースをしたり、カラマツ林の中で木をよけながらすべりおりたりで、スキーをはくのが初めての子供も、帰るころは思うとおりにすべれるようになり、楽しい二日間をすごしました。



▲クロスカントリーレースで競う子どもたち

図書だより

歴史民俗資料館

村では、歴史民俗資料館の図書部門の充実を図るため、毎年、蔵書の冊数を増やしていますが、現在まで、東京都武蔵村山市（＝本村中沢出身）の矢吹三郎さんからの寄附をもとに「矢吹三郎文庫」として八〇二冊を購入、さらに大字西山字水口の大竹卯一さんから寄附していただいた一〇三冊、村購入済分三三九冊を合わせて、蔵書数が一万一、七一三冊になりました。

また、資料館の図書購入に



▶どの本にしようかな？

と昭和六四年初老会（実行委員会長、矢吹勝美さん）の皆さんからの寄附一〇万円をもとに、今後図書を購入する予定です。

資料館の図書利用については、県立図書館がまとめた実態調査報告書の中では、人口一人あたりの貸出冊数が三・四八冊と県内の類似図書室の中では一番多くなっています。

今後も利用者のニーズにあった図書室として内容の充実を図ってゆく計画ですので、図書についてのご意見、ご要望など資料館までお寄せください。（☎四九－三一〇六）



国民年金の保険料は納めましたか

国民年金の保険料はもう納めましたか。納め忘れがないかどうか、もう一度お調べください。

保険料が未納になっていますと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などが受けられないばかりか、老齢基礎年金まで受けられないこともあります。

もし、未納の保険料があれば、納期限までに忘れずに納めましょう。

税の確定申告の時期を迎えますが、国民年金保険料は所得額から控除されます。

陸海空 自衛官募集！

防衛庁では、ただいま陸・海・空士自衛官を募集しています。若い力を、自衛官として発揮してみませんか。

応募要領は次のとおりです。

一、募集期間（第4次）

昭和六十四年一月一日から平成元年三月三十一日まで

二、試験日及び会場

◎筆記試験

試験日 毎週月～金曜日

会場 自衛隊福島地方連絡部 白河募集事務所

※ 詳しいことは、役場総務課、又は自衛隊白河募集事務所（☎ 〇二四八－二四－〇三七二）へおたずねください。

村職員人事異動

◆ **新採用** **1月1日付**

▽総務課総務係＝石井智子

▽学校教育課学校教育係＝赤坂節子

◆ **退職** **1月3日付**

▽学校給食センター調理員＝田子ツナ（勤続20年7か月）

心あたたまる寄附

（村社会福祉協議会へ）

○ 大塩 大楽憲子様 つり銭累積（一円玉、五円玉） 一二、七七五円

○（有）関根軌道工業安全会 代表 高木芳男様 忘年会残金二二、一七二円

○ 茅 藤田 敏様 亡父（正成様）の遺志により 三〇、〇〇〇円

今月の納付

国民年金保険料 2月分

納期限 2月27日（月）

塙セリ市場だより

（元・1・20）

性別	頭数	取引価格 最高	取引価格 最低	取引価格 平均	平均体重	平均月齢	1kg当り単価
	頭	千円	千円	千円	kg	月	円
雌	112	500	307	384	253	9.6	1,518
去勢	137	553	320	449	282	9.2	1,595
計	249			420			

おめでた

一月

十二月

大石草 芳賀雅俊 父芳賀正孝

一月

官代 田子絵里 父田子一吉

芦ノ草 吉田 悟 父吉田光隆

おくやみ

一月

	歳	世帯主
石ノ花	矢吹 弘	58 矢吹佳伯
茅	藤田正成	92 藤田 敏
青生野	堀川義信	86 堀川信四郎

行政相談

心配ごと相談

2月20日（月）

午前10時～午後3時

山村開発センター

なお、今月は午後1時から午後3時までは、弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

休日の在宅当番医 （2・3月）

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
2月11日(土)	大木	—	大野・大野眼
12日(日)	東白川中央	—	石川中央
19日(日)	阿部	中島	務川
24日(金)	平常どおり	平常どおり	平常どおり
26日(日)	藤田	車田	田中島
3月5日(日)	勝田	根本	中、三瓶
12日(日)	菅原	厚生病院	原・鹿岡(産)
19日(日)	薄葉	—	大野(診)
21日(火)	大木	石川	中島・添田
26日(日)	東白川中央	—	

ゴミの収集日

収集コース	種別	2月	3月
江竜田～中野町～福原～彦次郎～鍬木田～前沼～広畑～湯ノ田～巡ケ作～役場～保育所コース	可燃物	2.6.9.13.16.20.23.27	2.6.9.13.16.20.23.27
	不燃物	10.24	10.24
農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～鮫川分校（木曜のみ）～伏木田～大塩	可燃物	2.6.9.13.16.20.23.27	2.6.9.13.16.20.23.27
	不燃物	10.24	10.24
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～塚本～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	1.8.15.22	1.8.15.22.29
	不燃物	9.23	9.23
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	1.8.15.22	1.8.15.22.29
	不燃物	17	17
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵ノ草～湯ノ田～中沢コース	可燃物	1.8.15.22	1.8.15.22.29
	不燃物	8.22	8.22
官代～檜久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	可燃物	1.8.15.22	1.8.15.22.29
	不燃物		